

平成 29 年度受講生募集

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター プロデュース

東三河防災カレッジ

HIGASHI MIKAWA BOSAI COLLEGE

日本は世界に稀に見る地震国です。

とくに 2011 年の東日本大震災のあと、日本各地で地震・火山活動が活発化しています。

2016 年 4 月 14 日と 16 日には、熊本で連続して大きな地震が発生しました。

東三河地域は、近い将来に発生する南海トラフ巨大地震によって、甚大な被害が予想されています。

そのため、企業・自治体等において、災害時に活躍できる防災の担い手の育成は、緊急の課題です。

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンターでは、この講座を通じて、

災害から「経営（事業）」、「建物（施設）」、「生命（生活）」を守る人材の育成を目指します。

安全安心地域共創リサーチセンター長 斉藤大樹

開催概要

催事名 平成 29 年度「東三河防災カレッジ」

開催期間 平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月

会場 豊橋駅前の貸し施設他、東三河地域内の各所

対象 企業、自治体関係
その他、防災に関心のある方

講座 & 募集人数 ①防災基礎講座（50 名程度）
②経営（事業）を守る人材の育成講座（30 名程度）
③建物（施設）を守る人材の育成講座（30 名程度）
④生命（生活）を守る人材の育成講座（30 名程度）

受講料 副教材等の費用として下記受講料が必要となります。
① 1,000 円 | ②、③ 各 5,000 円 | ④ 3,000 円
（受講料は申込後、各講座の開催日当日に会場受付にて現金でお支払い下さい）

講座案内

防災基礎講座

自然災害に対する近年の研究動向、技術開発、制度設計の状況を解説します。また、東三河各市の防災への取り組み状況を共有します。

経営（事業）をまもる人材の育成講座

地震による企業活動の被害を最小限に抑え、早期に事業を復旧・継続するための知識・技術の習得を目指します。

建物（施設）をまもる人材の育成講座

建物の耐震性を高めることが被害の軽減には不可欠です。建物の耐震性の評価方法、補強方法、地盤の液状化対策など、建物を守るための知識・技術の習得を目指します。

生命（生活）をまもる人材の育成講座

発災時の避難、その後の避難所開設・運営方法他、自分とその身の回りの家族や従業員の命を守るための知識・技術の習得を目指します。

申込概要

募集期限 平成 29 年 9 月 29 日（金）17 時 00 分

募集人数 50 名程度

受講料 1,000 円～（副教材費等）

申込方法

本ちらし裏面の申込書をご利用いただくか、右の QR コードから WEB 上の「応募フォーム」にアクセスし、お申込みください。



主催・運営 豊橋技術科学大学 企画 東三河防災・減災連絡会

問合せ 豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター 担当：穂苅

Tel. 0532 - 81 - 5157 E-mail. info@carm.tut.ac.jp

プログラム

① 防災基礎講座

募集人数 50名程度 受講料 1,000円

第1講	ガイダンス・地震防災概論 齊藤大樹（豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC センター長）	この講座について 地震発生メカニズムと備え方	10月3日（火）16:00～18:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第2講	（防災のための制度・しくみ） 名執 深（豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC 副センター長）	日本の防災への取り組み 日本の防災、世界の防災	10月10日（火）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第3講	東三河の災害リスクと企業防災 蒲郡・豊川・豊橋・田原の企業防災自治会	各企業団地の概況、各企業団地のリスク想定 これまでに具体化した防災対策と今後の課題	10月17日（火）16:00～17:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）

② 経営（事業）をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 5,000円

第1講	企業とレジリエンス 増田幸宏（芝浦工業大学システム理工学部 准教授）	災害を克服するためのレジリエンスの考え方 企業のレジリエンスを高めるためのポイント	10月24日（火）16:30～18:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第2講	BCPの基本マインド 細川栄一（東京海上日動火災保険（株）RSP担当エージェント/エキスパート（株）リスクマネージャー）	なぜBCP策定が必要なのか？	10月31日（火）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B
第3講	BCP作成実務とシミュレーション 細川栄一（東京海上日動火災保険（株）RSP担当エージェント/エキスパート（株）リスクマネージャー）	机上訓練から入る作成実務	11月9日（木）16:00～18:00 豊橋市民センター（カリオンビル）中会議室
第4講	（BCPとBCM） 小野高宏（三菱商事インシュアランス リスクコンサルティング室長）		11月16日（木）16:00～18:00 豊橋市民センター（カリオンビル）中会議室
第5講	BCPと地域連携：明海工業団地の見学 古海盛昭（（株）デンソー豊橋製作所 所長）	災害に強い組織のつくりかた、なぜ地域連携か、 事前対策の最前線（転倒防止 / 避難場所 / 備蓄等）	11月24日（金）13:00～17:00 （株）デンソー豊橋製作所

③ 建物（施設）をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 5,000円

第1講	建物の地震対策は必要か ～地震リスクの考え方～ 中澤祥二（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 教授）	地震リスクの考え方（地震リスク評価、地震ロス 関数、地震ハザード曲線）	12月1日（金）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第2講	建物はどうやって耐震化するのか 松井智哉（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授）	建物の耐震性とは、どうやって診断するか、 どんな補強方法があるか、いくらかかるのか	12月8日（金）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第3講	建物の設備を守るにはどうしたらよいのか 齊藤大樹（豊橋技術科学大学安全安心地域共創RC センター長）	設備被害と営業への影響 いろいろある設備の転倒防止対策	12月15日（金）18:30～20:30 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第4講	地域地盤特性と関連する地盤災害 松田達也（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 講師）	地盤の成り立ち、地盤特性、 それらに関連する地盤災害	12月22日（金）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第5講	（臨海施設対策において留意すべきこと） 濱田政則（アジア防災センター・センター長／早稲田大学名誉教授）		1月10日（水）16:00～18:00 蒲郡市民会館

④ 生命（生活）をまもる人材の育成講座

募集人数 30名程度 受講料 3,000円

第1講*	歩いて学ぶ：防災マップのつくりかた 豊橋市防災危機管理課	豊橋市発行「防災コミュニティマップ作成の手引き」 を用いて、職場・生活圏の安全性を見直す	12月2日（土）13:00～17:00 豊橋市民センター（カリオンビル）中会議室
第2講	（生活のなかの防災、地震 I T S U M O） 永田宏和（NPO法人プラス・アーツ理事長／防災プロデューサー）	身のまわりのものでできる応急手当 食べながら備えるローリング・ストック法など	1月11日（木）16:00～19:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室 B
第3講*	避難所のつくりかた：避難所の運営体験（HUG） 豊橋市防災危機管理課	静岡県開発のキッドを用い、避難者の受入れや配置、 避難所で起こる様々な出来事を模擬体験	1月20日（土）9:30～12:30 あいトピア多目的ホール
第4講	災害時における避難の課題と対策 杉木 直（豊橋技術科学大学建築・都市システム学系 准教授）	人はなぜ避難できないのか 円滑な避難を実現するための対策	1月25日（木）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）
第5講	自主避難の課題：近年の災害の状況をふまえて 本塚智貴（人と防災未来センター 主任研究員）	避難所利用 エリア型支援	2月1日（木）16:00～18:00 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室（大）

④生命（生活）をまもる人材の育成講座の第1講と第3講は、豊橋市との共催講座（無料）です。

申込書

本申込書をお使いになる方は、下記 FAX または E-mail にてお申込みください。

FAX 0532-81-5195

E-mail kouza@carm.tut.ac.jp

受講したい講座に ☒（チェック）
をつけて下さい。

- ☐ ① 防災基礎講座
- ☐ ② 経営（事業）を
まもる人材の育成講座
- ☐ ③ 建物（施設）を
まもる人材の育成講座
- ☐ ④ 生命（生活）を
まもる人材の育成講座

ふりがな

氏 名

会社名・所属・役職

E-mail

@

電話番号

（日中連絡がつきやすい番号）

（ ）

年齢

才

所在地

市・町
村

FAX

（ ）

安全安心地域共創リサーチセンターが運営する
Webサイト「つながる防災」からの防災情報を
口受け取らない（一必要のない方はチェック）

ご記入いただいた個人情報は、本事業の目的以外で使用することはありません。

（受講料は、講座開催当日に
会場受付にて現金でお支払い下さい）